

『時の石』

那須正幹 著

縄文時代から20世紀まで四千年の時を旅する卵型のふしぎな小石。この石を手にした人物に起きる、それぞれの時代のそれぞれのドラマ12編。この石に課せられた使命とは...? 文溪堂 (91ナス)

『鬼の橋』

伊藤遊 著

時は平安時代。妹を亡くした少年篁は、ある日妹が落ちた井戸を覗き込み冥界へと迷い込む。そこには死んだはずの征夷大將軍坂上田村麻呂が、あの世への橋を渡れないまま、鬼から人の世を守っていた。実在する歴史上の人物小野篁の成長物語。 福音館書店 (91イト)

『秘密のスイーツ』

林真理子 著

終戦間際を生きる雪子と現代の理沙、出会うはずのない二人が携帯電話を通じて交わる。やがて、理沙はタイムトンネルを通じてスイーツを雪子へ送る、不思議な友情物語。児童書版と同時刊行。

ポプラ社 (F1ハヤ)

『記憶に残したい大正時代』山口謠司 著

SNSの普及で様々な情報が瞬く間に伝達され益々便利になった。平成から令和と元号が変わった今、ラジオ放送や普通選挙法の開始、女性の社会進出...今だから振り返りたい輝かしい大正時代をひも解き、今の時代を生き抜く英知を紹介する。

徳間書店 (210.69)

『時間旅行は可能か?—相対性理論の

入り口』

二間瀬敏史 著

未来と過去を自由に行き来することは、人類の夢である。もし、タイムマシンがあったなら? 時間旅行を可能にするタイムマシンについて考えることを通して、「時間旅行」という夢を追いながら、時間、空間、宇宙の本質を探る。 筑摩書房 (Y421.2)

『ヤオと七つの時空(とき)の謎』芦辺拓 著

ただ一人異変を免れた本好きの少女ヤオは、飛び散った<鏡>のかけらを集め、時空の旅にでる。飛鳥の昔、平安の夜、鎌倉時代の前夜、戦国、江戸、そして明治、流れゆく時を使命を帯びて旅をするヤオ。7人の作家が紡ぐ歴史ミステリーアンソロジー。

南雲堂 (YF1アシ)

時空を超えて旅しよう!!

ブックリスト

多摩市立図書館 (本館)